

# 鹿児島大学 奄美群島 島めぐり講演会 第10回 奄美大島 宇検村

2020年12月5日(土) 13:30~16:00  
生涯学習センター元気の出る館 大ホール

## 奄美の自然の観光利用とそれに関わる人々の話 —エコツーリズムと世界自然遺産をキーワードに—

宋 多情 (国際島嶼教育研究センター)

奄美大島では、金作原国有林散策、マングローブカヌー、アマミノクロウサギナイトツアー、ホエールウォッチングなど、ガイドとともに自然を体験する観光がエコツアーとしてよく知られています。本講演では、人(行政・ガイド・地域住民)が奄美の自然をどのように認識し、観光に活用してきたのかについてお話しします。また、自然の観光利用や世界自然遺産推進など、自然に対する考え方や意識の変化について話し合う機会になればと思います。



## 南北600キロの海の幸 —約1000種の魚を食べた教授からの報告—

大富 潤 (水産学部)

どここの名物はなにに。こんな話、ウキウキしますよね。南北600キロもある鹿児島海では、さぞかしたくさんの種類の魚がとれるんでしょうね。…その通り。でも、それを知っている人はごくわずか。そして名物の多くは農畜産物。奄美の海には曾根と呼ばれる海底から突き出た瀬が点在し、好漁場が形成されます。奄美群島が誇る地魚を食べることで、地元海を守りましょう。そんなお話です。



### 参加方法①【対面式】

生涯学習センターで講演を聞く  
(先着100名様まで)

※来場される際には、マスク着用等、  
コロナウイルス感染防止にご協力ください。

※コロナウイルス感染者の発生状況によっては、  
対面式の講演会は中止となる場合があります。

### 参加方法②【オンライン式 Zoom】

各家庭のネット接続環境からスマホやPCで参加!

※通信費は参加者負担、視聴方法は登録後にメールでお知らせします。

お問い合わせ  
お申し込み

▶ 鹿児島大学奄美分室：0997-69-4852  
amamist@cpi.kagoshima-u.ac.jp

▶ 宇検村役場：0997-67-2211

Googleフォームで  
かんたん申込み

主催 鹿児島大学国際島嶼教育研究センター  
共催 奄美群島広域事務組合  
後援 宇検村、奄美自然体験活動推進協議会

要事前登録  
11月28日まで

